

# キリスト教は初めて という人のために



9月20日（日）  
午前10時30分から

福島バプテスト教会

教会：024-534-3612

住所：福島市東浜町4-3

（競馬場東門前）

宗教は必要なのかという課題があります。

人間だけが神を求めるということから考えたいと思います。猿も犬も祈りません。人間だけは、自分を越えた事柄にぶつかり祈るのです。不思議といえば不思議ですが、人間だけが生きる上で、すべてのことが有限だということを知ります。

永遠にあこがれ、理想を思い描くといった、この世界の事象を超えたものに心を向けるのは人間だけにできることです。動物も、たとえば死に直面して異常な動きをするようですが、私たちはそれを本能と理解します。しかし、人間は死に直面しなくても静かな生の只中で、死を考え、永遠の世界を心に思い浮かべる能力をもっているのです。

そして、なぜ私は生まれて来たのか、生きなければならないのか、さらに死んだらどうなるのかという答えることのできない課題に苦しみ、そこに芸術の世界が展開してまいります。しかし、そこでも確かな答えはありません。

そうした課題に、正面から答えられるのは、宗教しかありません。宗教は、永遠とか無限そして絶対の領域を扱うのです。ある意味では、だからこそ危険でもあるのです。それが、まがい物か本物の宗教かは、信ずる仕方では決めるしかないのです。